# 2010年度後期 学生による授業評価アンケート結果

\*2010 年度の授業評価アンケートは、常勤教員 2 科目、非常勤講師 1 科目とし、先生方にアンケート対象科目を選んでいただき実施いたしました。

\*評価は5段階評価です。

## 1. 全体の結果

実施科目数、全体の平均値(すべての科目の平均値の和を科目数で割ったもの)、質問項目別の全体平均値は次のとおりです。

実施科目数 128 科目 (2009 年度後期 131 科目)

全体の平均値

【表 1 - 1】

	2010 年度後期	2009 年度後期
平均	3.92	3.93

質問項目別に見る全体平均(2009年度後期との比較)

【表 1 - 2】

設問内容	2010 後期	2009 後期	
1.シラバスが授業に反映されていた	4.06	4.09	Down
2.成績評価の基準が示されていた	3.99	3.99	
3.教員の声や言葉の聞き取りやすかった	4.04	4.03	Up
4.授業の進行・内容のわかりやすかった	3.87	3.89	Down
5.板書・資料・教科書等は授業内容の理解に役立った	4.02	4.02	
6.学習に適した環境が保たれていた	3.74	3.78	Down
7.質問を〈み上げようとする教員の配慮があった	4.01	4.00	Up
8.質問に答えようとする教員の姿勢が見られた	4.10	4.07	Up
9.教員の熱意が感じられた	4.18	4.25	Down
10.課題の量は適切だった	3.97	4.01	Down
11.課題の内容は学習に役立った	4.04	4.10	Down
12.学生の努力が公正に評価されるように教員の配慮がなされていた	3.97	4.00	Down
13.自分(学生)は十分に準備をして授業に出席した	3.67	3.66	Up
14.授業内容に興味・関心をもった	4.02	4.07	Down
15.いろいろな視点からとらえ、分析又は応用できるようになった	3.70	3.74	Down
16.この授業を受けてよかったと思う	4.19	4.22	Down

<sup>◆2010</sup> 年度後期の設問ごとの平均と、2009 年度後期の平均を比較すると、10 項目で 2009 年度後期を下回る結果となってしまいました。

## 2. 科目分野別の結果

\*「基礎科目」「基幹科目」「応用科目」と分かれている授業科目の中で、「基礎科目」をさらに「文献」「情報」「外国語」等に分類し、平均値を出したものが次の【表 2 - 1】です。「基幹科目」は各学科の専門科目を意味します。

分野別の平均(2009年度との比較)

◆『基礎科目』は主に 1,2 年生に開講されている科目です。

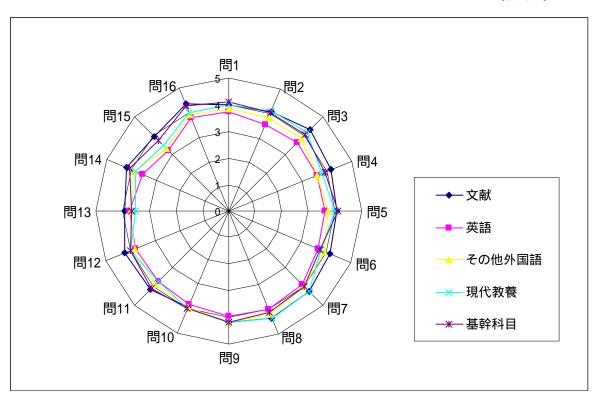
【表 2 1】

科 目 分 野	2010 年	E度後期	2009 年度後期		
14 日 刀 封	平均	科目数	平均	科目数	
基礎科目:文献講読演習	4.14	12	4.12	9	
基礎科目:英語科目	3.70	7	3.81	8	
基礎科目:英語以外外国語科目	3.84	4	3.63	6	
基礎科目:現代教養	3.95	3	4.01	6	
基幹科目	4.00	90	4.01	91	

#### 質問項目別で見るレーダーチャート

【表 2 - 1】の科目分野について質問項目のレーダチャートで見たものが下の【グラフ1】です。設問内容及び平均数値は【表 2 - 2】を参照してください。

【グラフ1】



#### 質問項目別にみる平均値

【表 2 - 1】で示した科目分野について、質問項目別に見た平均値は次のとおりです。

【表 2 - 2】

設問内容	文献	英語	外国語	現代教養	基幹科目
1.シラバスが授業に反映されていた	4.01	3.73	3.83	4.00	4.09
2.成績評価の基準が示されていた	4.07	3.52	3.79	4.12	4.02
3.教員の声や言葉の聞き取りやすかった	4.34	3.61	3.84	4.19	4.05
4.授業の進行・内容のわかりやすかった	4.15	3.60	3.59	3.78	3.9
5.板書・資料・教科書等は授業内容の理解に役立った	4.08	3.61	3.73	4.01	4.09
6.学習に適した環境が保たれていた	4.14	3.66	3.88	3.76	3.72
7.質問を〈み上げようとする教員の配慮があった	4.26	3.91	4.01	4.29	4.00
8.質問に答えようとする教員の姿勢が見られた	4.32	4.01	4.18	4.35	4.09
9.教員の熱意が感じられた	4.19	3.96	4.18	4.17	4.19
10.課題の量は適切だった	3.91	3.82	3.91	4.00	4.00
11.課題の内容は学習に役立った	4.17	3.75	3.91	3.74	4.1
12.学生の努力が公正に評価されるように教員の配慮がなされていた	4.22	3.77	3.82	4.01	3.99
13.自分(学生)は十分に準備をして授業に出席した	3.91	3.74	3.71	3.51	3.67
14.授業内容に興味・関心をもった	4.19	3.56	3.86	3.8	4.08
15.11ろいろな視点からとらえ、分析又は応用できるよう になった	3.95	3.21	3.32	3.49	3.76
16.この授業を受けてよかったと思う	4.33	3.76	3.91	3.98	4.25

# 3. 授業形態別での結果

\*授業の形態を「講義系授業」「演習系授業」で分類し、平均値を出したものが【表3-1】です。

### 授業形態別の平均

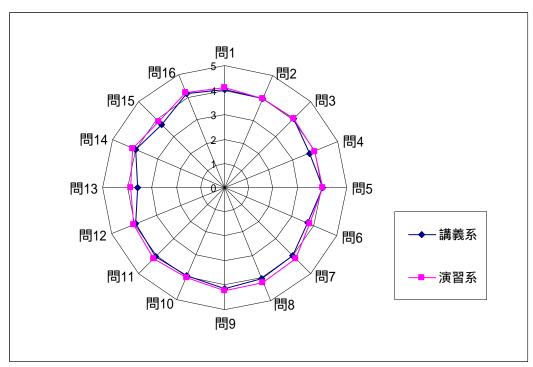
【表 3 - 1】

授業形態	2010 年度後期		2009 年度後期		
技未形态	平均	科目数	平均	科目数	
講義系	4.14	61	3.95	68	
演習系	4.24	34	4.04	36	

#### 授業形態別に見るレーダーチャート

【表 3 - 1】で示した銃合計大別の科目について、レーダーチャートで見たものが下の【グラフ 2】です。 設問内容及び平均数値は【表 3 - 2】を参照してください。

【グラフ 2】



#### 質問項目別にみる平均値

【表 3 - 1】で示した授業形態別の結果を、さらに質問項目別に見たものが次の【表 3 - 2】です。

【表 3 - 2】

設問内容	講義系	演習系
1.シラバスが授業に反映されていた	4.02	4.09
2.成績評価の基準が示されていた	3.97	3.99
3.教員の声や言葉の聞き取りやすかった	4.02	4.00
4.授業の進行・内容のわかりやすかった	3.79	3.98
5.板書・資料・教科書等は授業内容の理解に役立った	4.02	4.01
6.学習に適した環境が保たれていた	3.68	3.79
7.質問をくみ上げようとする教員の配慮があった	3.95	4.08
8.質問に答えようとする教員の姿勢が見られた	4.03	4.17
9.教員の熱意が感じられた	4.14	4.21
10.課題の量は適切だった	3.93	4.01
11.課題の内容は学習に役立った	3.97	4.14
12.学生の努力が公正に評価されるように教員の配慮がなされていた	3.92	4.03
13.自分(学生)は十分に準備をして授業に出席した	3.58	3.86
14.授業内容に興味・関心をもった	3.97	4.10
15.11ろいろな視点からとらえ、分析又は応用できるようになった	3.63	3.87
16.この授業を受けてよかったと思う	4.14	4.24

## 4. 受講者数別での結果

受講者別の平均

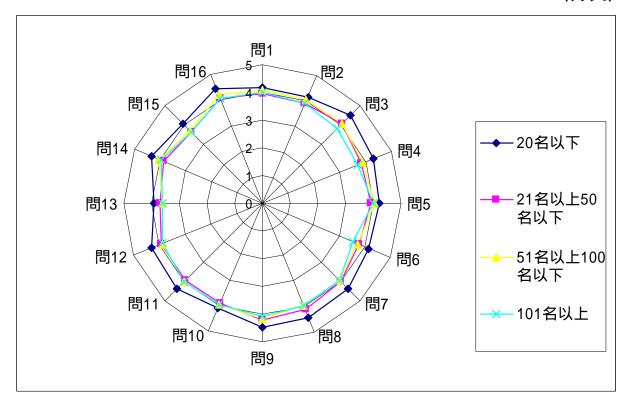
【表 4 - 1】

受講者数	2010 年	E度後期	2009 年度後期		
文語自奴	平均	科目数	平均	科目数	
20 名以下	4.28	67	4.30	55	
21 名以上 50 名以下	3.93	33	3.97	29	
51 名以上 100 名以下	3.96	25	3.94	32	
101 名以上	3.88	13	3.82	14	

#### 受講者別に見るレーダーチャート

[表 4 - 1]の受講者数別の科目を質問項目のレーダーチャートで見たものが[グラフ 3]です。 設問内容及び平均値は[表 4 - 2]を参照してください。

【グラフ 3】



#### 質問項目別にみる平均値

【表4 - 2】

設問内容	20 名以下	21 名以上 50 名以下	51 名以上 100 名以下	101 名以上
1.シラバスが授業に反映されていた	4.19	3.97	4.09	4.01
2.成績評価の基準が示されていた	4.19	3.91	4.04	3.91
3.教員の声や言葉の聞き取りやすかった	4.46	4.05	4.08	3.8
4.授業の進行・内容のわかりやすかった	4.31	3.81	3.9	3.68
5.板書・資料・教科書等は授業内容の理解に役立った	4.22	3.92	4.05	3.98

6.学習に適した環境が保たれていた	4.19	3.78	3.72	3.53
7.質問を〈み上げようとする教員の配慮があった	4.41	4.02	3.95	3.9
8.質問に答えようとする教員の姿勢が見られた	4.45	4.14	4.02	4.01
9.教員の熱意が感じられた	4.49	4.2	4.16	4.07
10.課題の量は適切だった	4.12	3.9	3.94	3.97
11.課題の内容は学習に役立った	4.33	3.96	3.98	4.01
12.学生の努力が公正に評価されるように教員の配慮がなされていた	4.3	3.96	3.93	3.89
13.自分(学生)は十分に準備をして授業に出席した	3.91	3.68	3.62	3.63
14.授業内容に興味・関心をもった	4.33	3.89	4.05	3.95
15.113113な視点からとらえ、分析又は応用できるよう になった	4.06	3.61	3.68	3.63
16.この授業を受けてよかったと思う	4.49	4.09	4.20	4.10

## 5. 教員のフィードバックアンケート結果から

\* 学生の皆さんにご協力いただいた授業評価アンケートを受けて、先生方へ授業改善に対するフィードバックアンケートを実施しました。回答者数及びアンケート結果は次のとおりです。アンケートの結果はグラフにし、授業評価に対する教員の意見や感想を掲載しております。

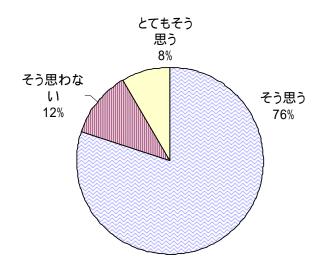
#### 回答者数

常勤教員 26人(回収率60%)

非常勤講師 34人(回収率 47%)

#### アンケート結果

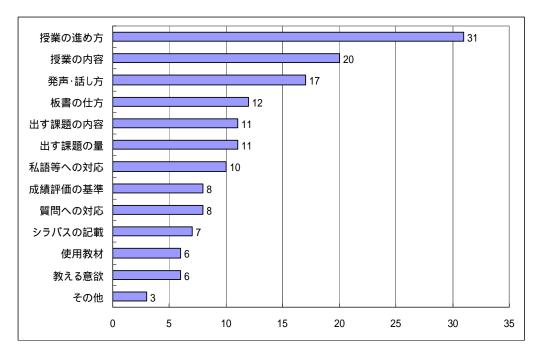
### 問1 授業評価アンケートは今後の授業改善につながると思いますか?



◆「そう思う」「とてもそう思う」と回答した方は、全体の 84%です。一方で12%の方は「そうは思わない」と回答しています。その理由として次のような意見があります。

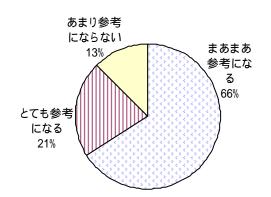
- ・具体的な指摘がない。
- ・評価項目が合っていない。

#### 問2 具体的にどのような点を改善しようと思いましたか?



◆この質問に対して、最も多かったのが「授業の進め方」です。前回同様、先生方が最も意識されていると感じます。その他の改善点として、「出欠の取り方」「難易度設定」という意見もありました。

#### 問3「自由記述アンケート」は参考になりますか?



#### 『参考になる』と回答された先生方の主なコメント

- · 学生個別の願い、思い、時には不満などを具体的に汲み取る機会となっている。
- · 学生が喜んでくれていることが分かると意欲がわく。
- · 受講する学生の立場を考える機会になる。
- ・ 授業改善に具体的に反映できる。

#### 『あまり参考にならない』と回答された先生方の主なコメント

- ・ 学生が、気をつかっているように感じる(本音を引き出せない)。
- ・ 無責任な回答が多いように感じる。

◆この質問に対して、「まあまあ参考になる」「とても参考になる」と回答した先生は合計で87%です。中でも(コメントにもあるように)自由記述アンケートの回答が具体的な改善の参考になると感じている先生は、とてもたくさんいらっしゃるようです。学生の皆さんも積極的に自由記述を利用してほしいと思います。